

NEW 新会員システム【学会バンク】利用開始のお知らせと登録のお願い

2022年7月中に各会員宛に新会員システム登録のためのパスワードを郵送いたします。

各会員のおかれましては、同封のご案内により、会員サイトへアクセスのうえ、登録情報およびメールアドレスの確認（未登録の場合は登録）をお願いいたします。

【ご案内の要旨】

会員情報管理システムを、現行のシステムから、学会バンクの提供によるシステムに移管します。これに伴い、会員情報の管理方法および決裁方法（クレジットカードによる決裁）が変更となります。会員サイトへアクセスのうえ、登録情報およびメールアドレスの確認（未登録の場合は登録）をお願いいたします。

【学会バンク】

学会バンクとは、マーカーネット株式会社の学会バンク運営事務局が提供する、クラウド型の会員情報管理システムです。導入にあたっては、クラウド型の会員情報管理システムを学会向けに提供している企業を比較検討しましたが、「学会バンク」は、初期費用・運営費用ともに無料で、学会バンク利用の多い医療系以外の学会への導入も問題がないことを確認しております。

【学会バンクの導入検討経過】

- (1) 会員情報管理システムの効率化が前期からの引継ぎ事項であったことを受けて、第21期常任理事会にて、副会長・常任理事・事務局・相談役からなる「デジタル化検討ワーキンググループ」を立ち上げ、21期第1回常任理事会（2021年11月15日）において、会員情報管理システムを現行の株式会社日本科学技術研修所から、学会バンクに移行することについて提案し、了承されました。
- (2) ニュースレター90号（2021年12月15日発行）に、「会員管理システムの更新について」と題する記事を掲載し、会員への情報共有を行いました。
- (3) 学会バンクのシステムにつき、デジタル化検討ワーキンググループ等において行った試用結果を踏まえ、会員情報の項目、会費の支払、セキュリティのいずれにおいても、特に問題がないことが確認できました。
- (3) 第2回常任理事会（2022年1月24日）において、改めて会員情報システムの更新について提案を行い、学会員への丁寧な説明と理解を得てから移管すべきとの考えから、年次総会（2022年5月28日）に提案し、承認を得てから移管する手続きに入りたいとの再提案し承認されました。
- (4) 年次総会（2022年5月28日）第3号議案 2022年度事業計画において、会員情報管理システムの利用を付議し、異議なく可決されました。

【学会バンクへの移行理由】

1. 現行のシステムから、学会バンクの提供するシステムに移行する理由

- (1) これまで、当学会事務局が利用してきた会員情報管理システムは、株式会社日本科学技術研修所（以下、「日科技研」と略称）が当学会用に Microsoft Access を組み込んで設計した独自システムで

した。このシステムは古く Windows OS のバージョンアップに伴って動作が不完全なため、早急な更新が必要でした。

(2) 他方、近年はクラウド型の会員情報管理サービスが普及してきています。クラウド型サービスの特徴は、会員がログインして自ら会員情報を入力・編集・確認できること、会費の支払をオンラインで行い、支払の記録が自動的に入力されること、領収証などの書類をオンデマンドで自動的に発行できることなど、会員の皆様にとっても、利便性が向上すると考えられます。

(3) 独自システムのシステム更新料等に関する費用は高額で、当学会にとっては大きな負担となります。クラウド型の会員情報管理システムのなかでも、学会バンクは初期費用・運営費用ともに無料のサービスであり、当学会の財政の改善にも寄与することが期待されます。

2. 個人情報管理のセキュリティ確保に関しては、以下のように学会バンク運営事務局が対策を講じており、基本的に問題ないものと考えています。

(1) 学会バンク運営事務局は P マークを取得しています。P マーク制度とは、JIS 規格に適合して、個人情報の適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業所等を認定して、その旨を示すマークを付与し、事業活動に関してこのマークの使用を認める制度です。

(2) 学会バンク運営事務局はプライバシーポリシー(<https://gkb.jp/pp>)及び事務局利用規約(<https://gkb.jp/terms/secretariat>)を有しています。

(3) 学会バンク利用申し込み画面に契約条項が表示され第 16 条に個人情報保護の条項があります。

(4) 会員名簿の管理は、学会事務局が行います。

【具体的な変更点】

1. 入会申込や会員情報の更新

(1) 入会申込

学会バンクのシステムに移管後は、個人会員については、原則的にはウェブサイト上で必要事項を記入・送信することとなります。ただし、会員の皆様の便宜を考慮し、当面の間は現行の入会申込書での申し込みも受け付けることとします。(賛助会員は個別に対応いたします。)

(2) 会員情報の更新

学会バンクのシステムに移行後は、ウェブサイト上で適宜、ご自身で更新していただくこととなります。ただし、インターネットを利用できないなど、ご自身で更新することが難しい場合には、学会事務局にご連絡ください。

2. 会費の支払と決済手数料・銀行振込手数料の負担

これまで、会費の支払にあたっては、ゆうちょ銀行での払込、銀行口座への振込にて、振込手数料をご負担のうえ会費をお支払いいただいております。学会バンクのシステムに移行後は、原則としてクレジットカードでお支払いいただくこととなります。また、クレジットカードの決済手数料(4.9%)は、会員の皆様にご負担いただきます。この決済手数料とは、クレジットカード会社に支払う手数料で一般的には業者側が負担しますが、仮に学会が手数料を支払うと会費収入が目減りしてしまうため、会員の皆様にご負担をお願いしたく存じます。従来の振込手数料より若干割高になりますが、会員サービスの充実に努めてまいりますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

	お支払額※	内訳
普通会员	6,309 円	6,000 円 + 決済手数料 309 円
学生会員	3,155 円	3,000 円 + 決済手数料 155 円
賛助会員 (1 口)	10,515 円	10,000 円 + 決済手数料 515 円

※ お支払額は年会費額を $1 - 0.049 = 0.951$ で割り戻した金額となります。

クレジットカードをお持ちでない会員や、クレジットカードによる支払に制約のある会員については、学会事務局にご相談ください。個別に銀行振り込みによる対応をご案内いたします。

注. 領収証の発行

会費の領収証は、ウェブサイトからダウンロードすることができます。学会印を捺した領収証を必要とする場合は、学会事務局にご相談ください。